

2019年度 全腎協青年研修会 報告書

日 時 2019年8月24日(土)8月25日(日)

場 所 アワーズイン阪急(東京都品川区大井町)

参加者 各県青年部35名、全腎協理事12名

テーマは就労問題

【1日目】

■開会挨拶 - 木村副会長兼青年委員長

■会長挨拶 - 馬場会長

■青年層患者アンケートの報告 - 大屋理事

- ・全腎協青年層患者を対象に6月にアンケートを実施。配布数565名。回収率56%
- ・年収200万以下が62%、働いている人は69%(非正規が35%)
- ・仕事をしていない理由としては「回答なし」が多数、ついで「体調面の不安」

■講演会「障害者就労における制度と現状を知る」

講師 株式会社Noto カレッジ(大垣市) 徳本孝之氏

- ・障害者雇用率は現在2.2%でこれからもどんどん上がっていく。社会的追い風
- ・障害者の就労サービスには、就労移行支援事業所、A型B型事業所などいろいろあるので活用しましょう。

■「全腎協活動の歴史」 - 木村副会長、小平理事

- ・全腎協設立当時の方のエピソードとクイズ

・懇親会

【2日目】

■グループワーク

- ・ブレインストーミング、なぜなぜ分析、ロジックツリーを使い「青年層就労問題の掘り下げ対策」について話し合う

- ・グループ討論のち用紙にまとめ、グループごとに発表
- ・資格やスキルの問題、仕事と透析の両立の問題、会社の理解の問題などが出ました

報告者 青年部 小島



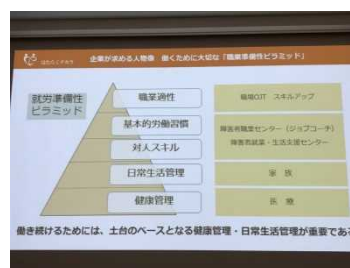
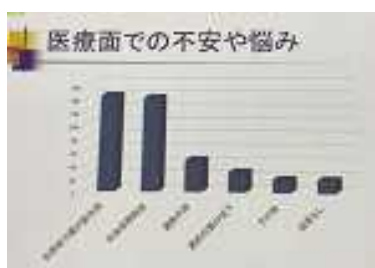
研修会場



全腎協 馬場会長



講師 株式会社 Noto カレッジ（大垣市） 徳本孝之氏



懇親会

2日目



グループワーク



岐腎協小島青年部長（青年層就労問題の掘り下げ対策）

